

議員が市長の設置する附属機関（委員会や審議会）の委員になり報酬を受け取ることに、**初心の会**（福田聖次議員・湯谷百合子）はそれを禁止する条例改正案を昨年の9月議会に提出しました。しかし、否決されたことは、「議会報告2019秋・冬号」でお知らせしたとおりです。その後、議会における諸問題を改革しようと「議会改革特別委員会」が新たに設置され、議員の附属機関への参加についても検討されています。



議会報告
2019秋・冬号

そもそも、二元代表制の元での議会の役割は、**首長・執行機関を監視、評価すると共に政策提言・立案を行い、首長・執行機関と切磋琢磨する役割を担う**ものです。

市長の政策審議会への議員参加は、法律で義務づけられている都市計画審議会に限られます。

この流れは下記によるものです。

平成11年4月27日閣議決定「審議会等の整理合理化に関する基本計画」

3. 審議会等の組織に関する指針

委員等については、行政への民意の反映等の観点から、原則として民間有識者から選ぶものとする。国会議員、国務大臣、（中略）地方議会の代表等は当該審議会等の不可欠の構成要素である場合を除き委員等としないものとする。（後略）

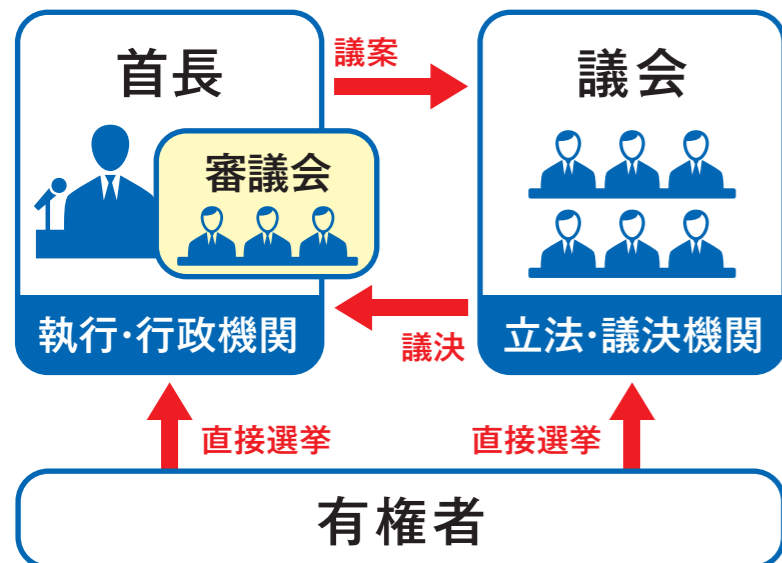
「分権時代における市議会のあり方」に関する調査研究報告書 平成18年2月 都市行政問題研究会（全国市議会議長会）

（前略）「議員が市長の設置する審議会等に参画することは、立法機関と執行機関との機関対立型をとる民主的な地方制度の趣旨に反する。」とした上で、次の2つの方策を提示している。

①法令に定めのあるものを除き、議会は議員が審議会等の委員に就任することを慎むよう要綱の制定、または申し合わせを行う。

二元代表制

首長と議会が対等な立場で議論できる仕組み



初心の会は、特別職の報酬条例の中で、議員が報酬を二重に受け取ることを禁止する条例改正を提案しています。一度は否決されましたが、私はあるべき地方自治の実現を目指します。

これまで通り、
・議員は審議会に参加？
・報酬は受け取る？

議会改革なるか？
今後注目してください。



ゆたに 百合子

蓮田市黒浜936-12 TEL&FAX 048-764-0207
Email: yutani@qk9.so-net.ne.jp

蓮田市のコロナ対策等は、ブログに掲載しています。

ゆたに百合子 検索



コロナウイルス感染予防が叫ばれている中、外出を控えることで筋力が低下したり、また、人と会う機会が減り、家に閉じこもりがちになっている…という話を伺うことがあります。感染予防に注意することは勿論ですが、積極的に散歩などで外に出かけましょう。散歩に相応しい公園の整備などは、これからの課題の一つと考えています。

● 特定健康診査・後期高齢者健康診査が、**無料になりました!!**

期間：令和2年8月1日(土)～12月28日(月)
対象者：40歳～74歳の蓮田市国民健康保険加入者、75歳以上の方
場所：蓮田市、久喜市、白岡市、宮代町の指定医療機関

検査費：約1万円/人
総予算：6,629万7,000円

● 65歳以上のインフルエンザ予防接種が、**今年は無料です!!**

65歳以上の方、また60歳～64歳の方で基礎疾患を持っている方のインフルエンザ予防接種は、今まで自己負担が1,500円でしたが、今年は無料になりました。

当初予算：3,890万円
補正予算：4,400万円

※例年の65歳以上のインフルエンザ予防接種率は、約40%。今回80%の接種を見込んでいます。

● 令和3年1月より、**子ども医療費の無料対象が、18歳までに拡張されます!!**

本来、子ども医療費の無料化は、国が一括しておこなうべきです。自治体毎に対象年齢が違うという今の制度が問題です。

当初予算：1億9,300万円

私も選挙の公約の一つとして取り上げてきました。ようやく実現することになりました!! 年齢拡大で、予算を増額しなければいけないのですが、今年はコロナによって受診が少なかったため、18歳まで対象を広げても1月～3月分の医療費を増額せずに間に合いそうということです。

議会報告&意見交換会は
新型コロナウイルス感染予防のため、開催しません。

ご意見、ご感想は、**048-764-0207の留守電**をお願いします。
折り返し、お電話を差し上げます。
メールは **yutani@qk9.so-net.ne.jp** まで。
どうぞよろしくお願いいたします。

これまでの経緯 広報はすだを全戸配布すべき!と、私は度々議会で取り上げてきました。蓮田市広報発行規則第5条「**広報は、発行の都度1世帯につき1部、その他市長が必要と認める者に無償で配布する**」と謳っています。

ところが、今年度から自治員制度が自治会活動交付金制度に変わったことで、自治会加入者にしか広報が配布されなくなりました。これは規則違反であると、前回の報告書(議会報告2020春・夏号)でお知らせしたところです。

自治会加入者は全世帯の55%です! つまり未加入者は45%。

広報は市が市民の皆様伝える重要な情報ですが、市民の45%に届いていません。

市の情報は、自治会の加入・未加入に関係なく届けられるべき…です。



市の対応は 6月議会に秦邦雄議員も同様の質問をし、市もようやく全戸配布を検討するという答弁をしました。この時、環境経済部長は「自治会を通じての全戸配布」、総合政策部長は「シルバー人材センターなどの民間のポスティング事業者を使つての全戸配布」をそれぞれ検討するとしていて、市としての方向性はまだ決定していませんでした。今回の答弁でも、まだ方向性は決まっています。

上尾市は、今年度から全戸配布を始めていて、準備に1年半ほど要しています。蓮田市の全戸配布の実現は、令和4年度でしょうか。早く進めてほしいですね。

湯谷の提案 配布の方法として、私は事業者によるポスティングより、主に自治会組織を使つて全戸配布をしている鶴ヶ島市のやり方を提案しました。鶴ヶ島市は、自治会や個人(自治会がやらない地区は、その地区に住む個人)と業務委託契約を締結して、全戸に広報を配布しています。

「自治会活動交付金」では、広報配布にかかるお金が明確ではありません。**自治会への補助金と広報配布にかかる経費を分けるべきです。**(参考:戸建て:23~34.5円、集合ポスト:5.8~8.7円)

今までも、広報発行規則の違反を、厳しく追及してきました。愛知県弁護士会は、広報紙配布に関し「自治会への加入は任意。未加入者に広報を配布しないことは不当な差別であり、人権侵犯行為である」と、平成19年に稲沢市長宛に要望書を出しています。

配布は、地域の力、地域の絆を活用しては如何でしょうか?

皆様のご意見、お聞かせください。



議会報告
2020春・夏号

湯谷の質問

今年の地域敬老会は中止になったが、今後も中止の事態が発生する可能性はある。代替事業の実施を検討してはどうか。

また、敬老会イベントの参加者は30%強で、70%の対象者は参加していない。

イベントに参加できない70%の方へもお祝いの気持ちを伝えられないか。

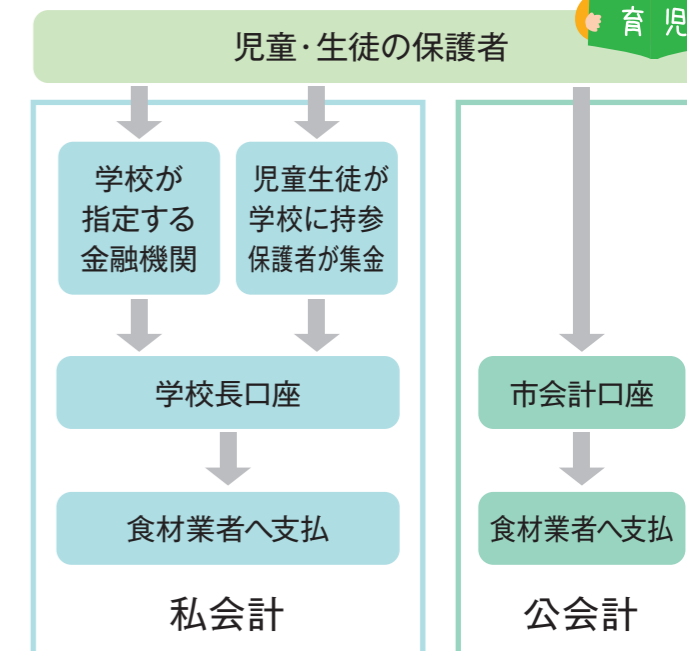
敬老会の在り方について、広く市民から意見を募るアンケートを実施してはどうか。

答弁

蓮田市地域敬老会事業推進本部(委員の構成は、自治連合会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会の3団体等)で協議する。

市内小中学校の給食費は、学級集金として集金されています。黒浜小・黒浜西小・黒浜中・蓮田南中は口座振替ですが、その他の学校は保護者が集金の手伝いのため当番制で学校に出向いています。しかし、共働き世帯が増えるなか集金当番の負担は大きく、またコロナ禍では、保護者が学校に集まり密になることは適正ではありません。

学校が保護者の集金当番に頼るのは、口座振替よりも給食費の未納が少ないという事情によるものですが、一方、**文部科学省は給食費を学校ごとに集める私会計から、市が管理する公会計に移行するよう通知を出しています。**



湯谷の質問 給食費を公会計化している自治体はどれくらいか。

答弁

埼玉県内63市町村のうち公会計化しているのは、32市町。すべてが給食センター方式。自校式の自治体が進んでいない。

公会計にすることで、保護者や学校の負担が減りますね。



保育園や学童の利用料はすべて口座振替なのに、給食費だけが未納を減らすために親の集金当番制を継続しています。蓮田市は学校ごとに給食を作っている自校式で私会計ですが、公会計化すれば給食費の未納は税金の未納と同様になります。督促状を送ることになります。公会計化を進めると共に、口座振替を検討すべきです。



目下、校内のWi-Fi環境の整備を行っていて、さらに児童生徒に一人1台のタブレット端末を貸与する方向で進んでいます。自宅のWi-Fi環境未整備の家庭には、Wi-Fiルーターの貸し出しも行う予定です。予算は、6月補正予算(環境整備)1億2,171万円、9月補正予算(タブレット)3億5,467万円。

topic.1 市のコロナ対策について

- 国のコロナ対策として特別給付金一人10万円が配られ、市からはゴミ袋が全世帯に配られました。その後は、市内事業者への10万円支援や家賃補助があります。
- 令和2年4月28日から令和3年3月31日に誕生した新生児に、特別給付金10万円を給付します。
- かかりつけ医の紹介で、PCR検査が南埼玉郡市医師会(久喜市)で受けられるようになりました。